



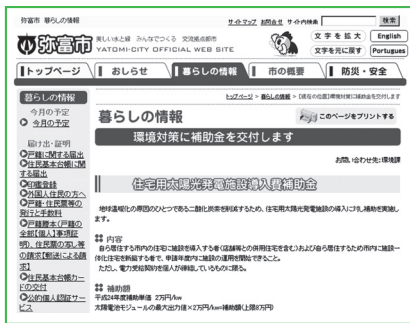
那 須 英 二 議員

再生可能エネルギー推進に 太陽光発電補助の拡充を

問

原発および再生可能エネルギーについて聞く。

- (1) 現在、市はどんな省エネ施策に取り組んでいるか。
- (2) あま市が家庭用LED照明購入補助をしている。市も推進してほしいがどうか。
- (3) 住宅用太陽光発電施設導入費補助金は、23年度と比べ1kw当たり3万円を2万円に減額している。なぜか。
- (4) 予算を増やし、市民が太陽光発電を取り付けやすくするよう補助することが、脱原発、再生可能エネルギーを推進することになると思うが、どうか。
- (5) 市長の原発に対



▶ 太陽光発電補助の周知
〔市ホームページより〕

25年度予算を これから考える

- (6) 「脱原発を目指す首長会議」に参加し、市長の意見を強く訴えてほしいがどうか。

する立場を聞く。

答 環境課長

- (1) 防犯灯設置の新設、改修の場合、節電、維持管理費削減のため、24年度からLED灯を設置することとしている。
- (2) 補助は考えていない。
- (3) 一人でも多くの人に補助を受けてもらおうと考え、改正した。

答 市長

- (4) (希望者増加に対応するには) 額そのものを伸ばさないで厳しい。

25年度当初予算は、これからしっかりと考えていきたい。

- (5) 日本の再生エネルギー工程をしっかりと保ちながら、脱原発、原発ゼロという方向に向かっていくのが、正しいのではないかと考えている。
- (6) 会議の動向を注視していきたい。

問

地域振興について聞く。
(1) 中小企業のためにどんな施策を行っているか。

- (2) 住宅リフォーム制度について、(実施中の)自治体を調査すると聞いているが、現在どうなっているか。

商工会と融資支援を行っている

答 商工観光課長

- (1) 商工会に2千630万円を財政支援し、商工業の活性化に努めていきたい。

金融予算として、信用保証料補助金に800万円、融資の預託資金に4千万円を支援している。

答 都市計画課長

- (2) 24年度、江南・岩倉市、設楽・東栄町、豊根村が実施し、そのうち4自治体は25年度中止予定と聞いている。概要は対象工事費10～30万円以上、補助率5～20%または3分の1、補助限度額10～25万円である。

中小企業支援の 施策は